

俳句ポスト 秋の部 特選句

山本 時子(白山市俳句協会)選

炎天やガチで旗振る作業員	平木町	今本 紀美代
秋暑し無事発見の迷ひ人	ハツ矢町	戸田 敬子
繫がれし山羊にパラソル寸たらず	深瀬	葛西 喜代美
牧場道ひつじ寝そべる残暑かな	兵庫県	保理江 順子
丁寧にアイロンをかけ夏仕舞ふ	兵庫県	保理江 順子
知恵の輪のパチンと外れ夜の秋	金沢市	駒井 美穂
秋の風獅子子落しの木彫門	千代野西二丁目	引綱 幸子
別院の大屋根のうえ月は満ち	末広一丁目	三須 盛夫
朝顔の団十郎の咲き揃ふ	埼玉県	木村 隆夫
ふんすいのしぶきとり合う子供たち	小松市	中村 幸子
鶏頭に明け渡したる庭となり	兵庫県	保理江 順子
一陣の風に萩叢波打てり	兵庫県	保理江 順子
白山を仰ぐ駅舎や秋高し	金沢市	寺井 一二美
爽籠や入場告ぐるマイクの子	ハツ矢町	戸田 敬子
身に入むや敏のゆかりの大硯	野々市市	吉田 正則
鎮魂の八百灯る能登の盆	東京都	井澤 勝代
釣銭の硬貨の湿り新豆腐	能美市	北野 忠男
潜り戸の奥はうすやみ萩零る	能美市	森田 香津美
初釜や母の小紋に袖とおす	燕城二丁目	湯上 美智代
暁を切り返しつつ帰燕かな	燕城二丁目	森 典子

〈令和7年8月～10月 投句数1063句、投句者数191人〉

選者吟

加佐岬潮目けぶらす片時雨

山本 時子